

四中工 木工部



YONCHUKO_MOKKOBU



G7国土交通大臣会合 三重県産ヒノキマス 四中工制作

三重県民の森 受付看板



見て触れて 楽しい看板



二里小子供へ縄跳び棚制作



ランプシェード
やキーホルダー
制作体験サポート



レーザー加工も
できる



死産された方へのヒノキの棺 19台制作



VISON Mikura Vinegary 看板制作 (歴代5つ)



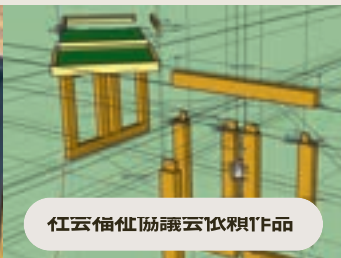
正実依頼人マホメメント

人の役に立つ ものづくり から 世の中を支える 技術者を目指す

生徒の成長に協力いたたく方からの依頼作品も制作



木工旋盤でつくる木のペン



仁芸協賛依頼作品

木工部で、世界に
ひとつだけの作品
作りませんか？

活動の基本

- 01 安全に第一で作業する
保護具の着用 取扱説明や作業前点検など
手順を守る まわりを確認する
- 02 ないものはつくる 設計&施工
工業高校の精神で、互いに協力し
「支え合うものづくり」を行う
- 03 社会で通用する人になるため
体調を整え、休まない
前日の行いで、翌日が決まる
- 04 間違いや分からないを防ぐ
人の話をよく聴く
分からないことは確認する
その先を考える 想像する
- 05 学校外へ見学会や体験会に参加
その都度の案内をご覧ください



活動時間・連絡

- 01 月～金 7:45 ～ 8:15 年末年始・GW・
火・木 15:40 ～ 18:00 長期休業中は変則
土 7:45 ～ 12:00 のみ 当日は休み
- 02 服装 各科の作業着
暑い時は体操服可
クラブ作業着（写真黒シャツ）
- 03 保護具 安全靴・保護メガネ・手袋など
いただいた部費から初めに
購入し配布します
- 04 部活動の連絡は「LINE」を使用します
学校内の連絡は互いに直接が基本
TEL059-326-9610（都市工学科直通）
木工部 主顧問 一級建築士
副顧問 元大工
副顧問 3Dプリンター技術者



盲学校の生徒のために制作中
3Dモデリング&プリンターで
新校舎の立体模型づくり

建築現場で学ぶ 大工になる生徒も



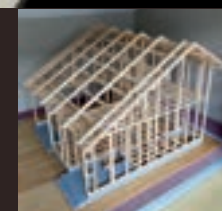
木工体験をサポート 工業高校生フェア

校内美術室 200人分棚制作など



木を知る 林業体験

ひとむぎに



母口の地場な取り組みから
かけがえのない基礎が身につきます。
兼部のできる部活動は顧問と相談して可能。
アルバイトの推奨はしていません。
必要がある場合は、部活動のない日のみ可
学校が第一 社会に出たら一生働きます。
本当の実力をつけることが将来の自分の望む
就職先や資格取得につながります。

校内外から多くの依頼を受け、制作します。
今年、VISIONの看板や企業のノベルティなど
多数制作予定。美杉の山に木こり体験も。
3次元CAD（ArchiCAD）やボールペン制作
（大阪）、小学生対象の木工教室開催、建築
現場の見学体験などのイベントもあります。

日々の活動はInstagramで

ロボット研究部



ロボット相撲製作をとおして、知識・技術を
身に付け、ものづくりのスペシャリストを目指す！！

どんなことをしているの？



マシンの設計
3Dプリンタ

マシンの加工
組立・配線

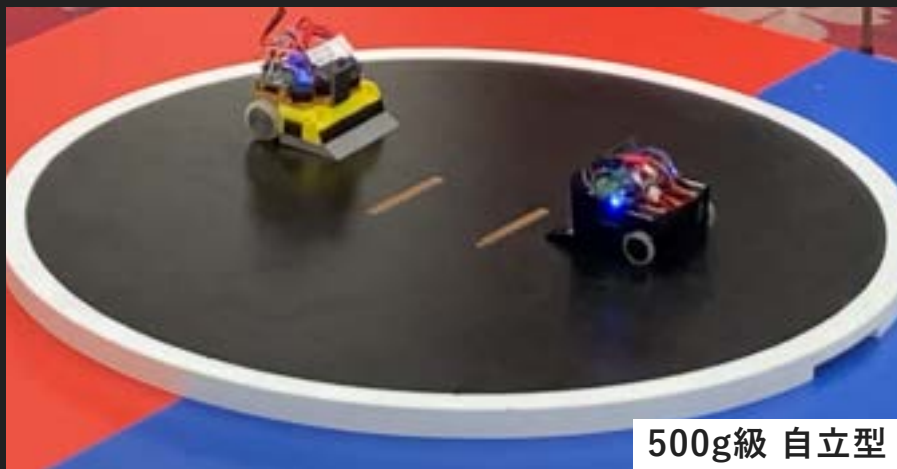
マシン制御
(プログラミング)

どんなマシンを製作しているの？

500g級 自立型 と ラジコン型



全国大会は毎年出場！



500g級 自立型

ビッグパレットふくしま



両国国技館



大会動画はこちら

令和8年度から高校生の部は500gのみ、
全日本の部は3kgも継続して実施！



裏面にルールが載っています！



1989年より開催されている競技大会で、参加者が自作したロボット力士を技術とアイデアで戦わせる競技である。

全国大会には高校生の部と全日本の部があり、高校生の部はビッグパレットふくしま、全日本の部は両国国技館で開催されている。

3 kg級 ラジコン型



- ・コンピュータープログラムで戦う「自立型」
- ・プロポを操作して戦う「ラジコン型」

試合も自立型とラジコン型の2つの部門に分かれて、それぞれの部門で横綱を目指して戦う。

500g級 ラジコン型

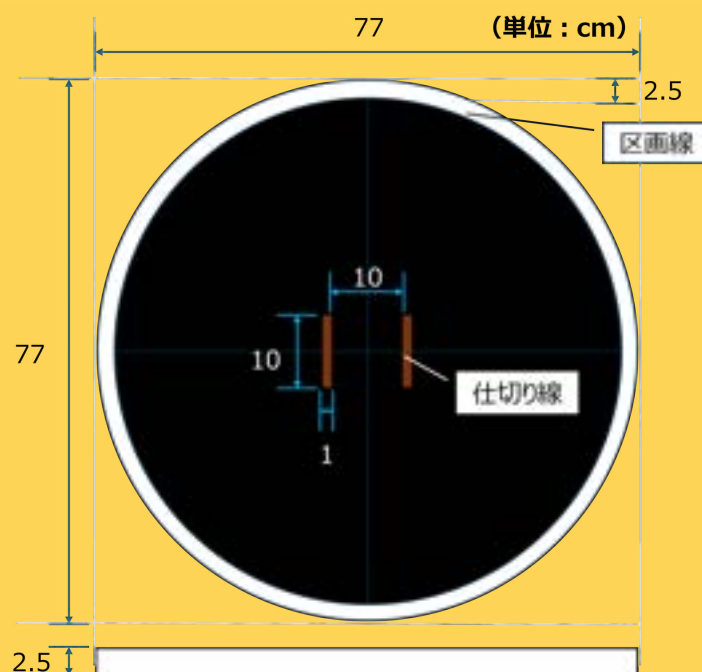


ロボット相撲は、自立型もしくはラジコン型の2台のロボットを用い、相手を土俵から押し出すことで勝負が決まる。

ロボット本体の一部が相手より先に土俵外の地面に着いたら負けとなる。土俵上で倒れても負けではない。



会場風景



500g級 土俵

そもそも、放送部ってなにをする場所？

■ ON AIR

——「ただ音を流すだけの裏方」だと思っていませんか？

一般的なイメージでは、【お昼の放送を流すだけ】【行事のBGM係】くらいに思われがちですが、実際の活動は違います。

ここは、声のトーンや文章の組み立て方を基礎から学び、
「相手に確実に届く、本当の伝え方」を身につける場所です。

ここで育てる「伝える技術」

VOICEWAVE:



■ 心情や風景まで伝える「本物の声」の出し方

真似事の「作った声」を出す練習ではありません。まずは自分の思いや事実を正しく組み立てる「原稿作り（文章の構成力）」から始め、それを自身の声で相手の心にしっかりと届ける「伝える技術」を磨きます。

ここで身につく力は、進学・就職活動の面接で「自分の強みを、伝わる言葉と自信に満ちた声で面接官に届ける」といった、人生の重要な場面で圧倒的な差をつける一生モノの財産になります。コンプレックスも武器に変えて、あなただけの「最高の声」を一緒に目指してみませんか？

「ちゃんとやろう」と向き合えば、確実に変わる

実際の指導では、本人が真面目に向き合いさえすれば、確実に「昨日より良い自分」へと成長できます。一生懸命に取り組んだ先輩（現在の部員）も、わずか数時間の指導で見違えるような声になり、自信に満ちた姿へと変身しました。その努力は決して裏切りません。

失敗を恐れず、新しいことにチャレンジしてみない？

発明王エジソンは「私は失敗したのではない。うまくいかない方法を何万通りも見つけたただけだ」と言いました。最初から上手くできるはずがないのは当たり前。大切なのは、失敗しても諦めずにそこから学ぶことです。

■ 相手に「刺さる表現」と一生モノの応用力

ドラマ制作を通して、どうすれば相手の心を動かせるか、効果的な見せ方や表現の仕掛けを学びます。ここで磨く「構成力」と「伝える力」は、進学・就職活動の面接はもちろん、将来のあらゆる重要な場面で生きる財産になります。

▶ 裏面へ続く

🏆 【可能性と挑戦（実力を試す壁・コンテスト）】

📡 NOW MONITORING // N-CON_STAGE

■ 自分を試す大きな壁：NHK杯全国高校放送コンテスト（Nコン）

全国の放送部員がナンバーワンを目指して競い合う、「放送部の甲子園」と呼ばれる最大の大会です。決して簡単な道ではありませんが、日々の積み重ねを続けていけば、県大会を勝ち抜き、全国大会への出場へと十分に手が届く場所にあります。

🚀 勝ち抜いた先にある、特別な舞台

全国大会進出を掴み取れば、4日間の東京遠征が待っています。決勝まで勝ち進めば、あの紅白歌合戦の会場「NHKホール」のステージに立ち、大観衆の前で発表するチャンスもあります。高校生活で絶対に経験できない特別な景色です。

🏆 上位へ進むほどに広がる、さらなる「高み」

優秀な成績を収めていけば、「みえ高文祭の司会」や、「甲子園球場のアナウンス」といった憧れの舞台に立てる機会もあります。ハイレベルな練習会では、実際のNHKのアナウンサーから直接指導を受ける機会もあります。

👥 仲間と高め合う、充実したサポート体制

🎵 定期講習会

他校の部員たちと楽しく交流しながら、プロの講師から直接指導を受けられます。

🏠 顧問による指導

全国大会審査員資格を持つ顧問が、基礎から本格的な指導で支えます。

🚀 【これからの活動と対象（ここから始まる君の物語）】

■ 入部後の活動ステップ

まずはNコンへの挑戦

入部後、まずは6月のNコンでアナウンス部門に出場します。さらに、先輩が熱を注いでいる「ラジオドラマ制作」にも、作品の方向性に応じて、声での出演や編集のサポートとして一緒に飛び込んでもらうことも？

大会を越えた、その後に

Nコンが終わったら、今度は全員で、自分たちだけの「新しい話作り（脚本・制作）」にイチから挑戦します。

自分次第で、広がるチャンス

確かな実力を身につけた上で、あなた自身の熱量次第では、音響や映像編集、地域のラジオ局への番組提供、イベントの司会など、活動の幅がさらに広がっていくかも……？これからの四中工放送部を発展させていくのは、他ならぬ君自身です！！

■ こんな君を待っています

🎤 声で伝える魅力を磨きたい君

📖 物語や脚本、動画の演出に興味がある君

💎 自分に自信をつけたい、自分を変えたい君

🔊 音響編集や機材を触ってみたい君